



まらり・たちかわ

編集・発行 たちかわ市民交流大学 市民推進委員会 / 立川市教育委員会 生涯学習推進センター

おかげさまで5周年・市民交流大学

ここから始めよう

Here We Go!

～市民力で創る生涯学習～



イベント
1階ホール

11月17日(土)

女性総合センター・アイム

問合せ・申し込み:生涯学習推進センター ☎042-528-6872

午後
0時30分 **オープニングセレモニー**
和太鼓演奏「絆-kizuna-」

1時00分 **式典**

1時25分 **特別講演『あなたにとって、いまが出発点』**
しもだ かげき
志茂田 景樹さん
(直木賞作家、立川文学賞選考委員長)

2時30分 **シンポジウム**
『市民力で創る生涯学習』

コーディネーター: **福留 強さん** (聖徳大学生涯学習研究所所長)

パネラー: **内野和歌葉さん** (子育て世代)

武江 俊江さん (女性団体)

山田 香代さん (地域学習館運営協議会)

神間 好男さん (生涯学習市民リーダーの会)

高橋 貞さん (市民推進委員会)



どなたもお気軽に
ご来場ください!
先着100人に「高松ブック
レット」を差し上げます。

○親子で楽しく手話入門 **5階** 午前10時30分～正午 定20人
講師:立川市聴覚障害者協会女性部ほか
〔事前申込制〕

○心躍る市民リーダーパフォーマンス **5階**
午前10時～正午

○パパによるおはなし会 **4階**
午前11時、午後3時 (各30分)

○みんなで歌おうコンサート **1階**
指揮・独唱:中村 聡さん (立川混声合唱団指導者)
午後6時～8時 定180人

○「世界・日本のジオパーク」を楽しもう **5階**
講師:小泉武栄さん (東京学芸大学教授・環境省日本ジオパーク委員会委員)
午後6時～8時 定50人

○活動パネル展示/志茂田 景樹さんの著書展示コーナー **2階**
1階・5階

講座・催し

1階・5階

定員180名 (当日先着順) ■保育あり(要予約・2時間まで) ■手話通訳あり

主催:立川市・立川市教育委員会・(財)自治総合センター

このシンポジウムは「全国モーターボート競走施行者協議会」からの拠出金を受けて実施するものです。

手話教室以外の催しは直接会場へ (当日先着順)

学ぶことは生きること

たちかわ市民交流大学という
アイディアを評価するには、五
年という歳月は少し短かすぎる
のかもしれない。「学ぶこと
は生きること」という言葉があ
ります。どれほど多くの市民に
とって、この大学が生きがいと
なっているのか、生きがいとな
りえる条件を備えているのか、
が要諦なのかもしれません。
目に見える数字とはちがう、
広い視野と長
いスパンの評
価をしたいも
のです。



たちかわ市民交流大学
5周年事業実行委員会委員長
朝岡幸彦

5周年を祝して

たちかわ市民交流大学開講5
周年おめでとうございます。こ
の5年で、千400以上の講座が開
講し、のべ約30万人の方が受講
されました。これもひとえに、
活動にご参加いただいた市民の
民の皆様のご尽力の賜物と、深
く敬意を表します。

市民交流大学は、立川市独自の
生涯学習の拠点です。これから
も生涯学習を通じて、人や地域
の交流の輪をますます広げ、市
民の皆さんの力で立川ならではの
市民交流大学に
育てていた
だきますよ
うお願いい
たします。

立川市長 清水庄平



市民が動かす学習館

地域のニーズは六館六色

地域の学習拠点をより市民の手で運営するため、平成19年度に立川市の「公民館」は「地域学習館」に変わりました。各館の「地域学習館運営協議会(地連協)」では、市民の目線で地域の特色を生かした学習館のあり方を考えています。そこから生まれた企画をご紹介します。



柴崎

ジャズから立川のもうひとつの歴史を知っていただきたい…3回の講座と「地域再発見!ジャズ・コンサート」を開催しました。H23.10~12月



砂川

“Welcome砂川”第3弾 H24.5 メキシコ料理作りの体験を通して、砂川っ子メキシコ人と食文化の交流を深めました。



西砂

毎週土曜日の午後、中高生がフラットに来て自由に過ごせる「フリースペース・にしな」を開いています。小学生も混じって楽しく過ごして～!



幸

H24.1~2月開催の3回連続講座「子どものおいしいお菓子づくり教室」からの1コマ。真剣な眼差し!ピッツアにお好みのトッピングを…。



錦

ブレ錦まつり H24.1.29 錦児童館も会場にして東京学芸大学の学生と連携した講座等を実施。子どもたちもたくさん参加してくれて、楽しい一日でした。



高松

H24.5.27 高松学習館文化祭での展示。全国の高松町と交流をする「高松サミット」の準備として、ブレ高松サミット「教えて高松」を開催しました。



オーケストラ演奏の楽しみ方

楽器のお話と学生による演奏。(国立音楽大学×市民推進委員会×立川市)



傾聴ステップアップ講座

ロールプレイで対話の練習。(立川市社会福祉協議会×市民推進委員会)



市民リーダーと歩く・見る・体験する立川

古民家園で一服。(生涯学習市民リーダーの会×市民推進委員会)



極域科学シリーズ 不思議発見!南極の自然環境と生き物。「ペンギンカメラ」の動画も観ました。(国立極地研究所×市民推進委員会)

コラボで学ぼう! 人気協働企画! 最近、コラボ企画で好評を得る講座が増えています。関係機関や団体と市民推進委員会が協働で行う講座の中から、いくつかをご紹介します。

講座からサークルへ

「このまま終わるのは惜しい」と、講座終了後も続けて活動を楽しむ皆さん。市民企画講座から生まれたサークルのいくつかをご紹介します。

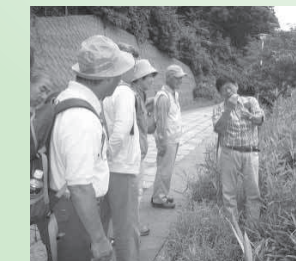
むかし道の会

初回「柳瀬川水辺の道」から今年9月「松姫と千人同心の緑の道」まで、毎月ペースで54か所も歩きました! (H19「原田環の多摩むかし道探訪」講座から)



丘陵の会

多摩の丘陵や低山を中心に、日帰りができる山の散策や植物観察をしています。(H23「国際森林年を考える 多摩の丘陵散策 丘陵の歴史・森林植物観察」講座から)



さわやか文章教室

語らいつながりながら、自分の思いや生き方をマス目につけていきます。(H19~21「錦織文良のさわやか文章教室」講座から)

立川ガーテニングクラブ

個人の楽しみだけでなく、「地域を花や緑で潤したい」と、活動しています。(H20「楽しいガーテニングで地域貢献~私の庭からはじまるまちづくり」講座から)

ジョイフル・アート



油彩、水彩、パステル、その他なんでもOK。楽しく絵を描いています。(H22「ジョイフル・アート」講座から)

源氏物語を読む会

源氏物語の原文を全員で音読し、1,000年前の平安朝に心を通わせます。(H21「源氏物語を読む」講座から)

ここから始めよう Here We Go!

「たちかわ市民交流大学」が開講して5年。市民が主体の生涯学習とは?どんな講座がよいのか?人と人とのつながりを生むには?…と私たちは悩みつつ、手探りしてきました。その中で「市民力は上がってきた」と感じています。でもまだまだこれから。皆さんと一緒に市民力をもっと高めて、よりよいまちづくりをめざします!

~市民力で創る生涯学習~

たちかわ☆きらきらカード

このカードは、「受講の励みになりますように…」という思いから、平成24年4月に生まれました。市民企画講座を25回受講する毎に「記録証」と「記念品」がプレゼントされます。たくさんの講座に参加して、楽しく学んで仲間の輪を広げましょう!

25回 祝	50回 祝	75回 祝	100回 祝
/	/	/	/

もっくもっく50回達成の方もできるよ!

たくさんの市民の皆さんとお友達になって、「市民企画講座参加者の会」みたいなものをつくって、どんどんコミュニケーションの輪を広げたいですね。そして、皆さんの声を反映した更に有効な・楽しい講座をつくって行きたいですね。(総務部 加藤寛治)

この5年間様々な模索をしながら、市民の皆様の生涯学習に役立つ不思議と好奇心を満たせる様な学習手始めとなる講座作成を目指してきました。これからも更に引き続き、皆様が「きらきらと生き抜く力育む生涯学習」を目標に学べる、魅力ある講座を企画して行きたい。(講座事業部 白岩勇喜)

市民である推進委員が講座の企画や運営等に慣れること、行政との関係を築くのに5年。手探り状態でした。これから先の5年は、たくさんの市民が主体的に活動し、交流できるような場を提案していきたいですね。(情報広報部 加藤倫子)

生きがいつくりの講座も必要ですが、その中から対話や交流を経て、仲間づくりや担い手を育てるような事ができたら良いと思っています。また、地域課題も行政とは違った市民目線で取り上げられたら良いと思います。(講座事業部 伊藤 博)

市民推進委員・夢を語る…

たちかわ市民交流大学市民推進委員は、現在20数名で活動しています。これまでを振り返り、これからを思うそれぞれの気持ちをつぶやきました。

講座を受けて ~受講者の声~

講座のアンケートから拾いました。皆さんの声が進力になり、エネルギーとなります。ご意見やご提案をお待ちしています。

市民リーダーと歩く・見る・体験する立川
立川の住人になって30年間、仕事を続けていたので時間的余裕がなかった。今回はゆっくりと市内を散策できたので自分にとってはとても良かった。(60歳代・男性)

関東・東海・東南海・南海地震その予知と防災について
タイムリーな企画でした。今回の大震災の対応が後手後手になっていたので、対応策を具体的に知っておくべきだと痛感しました。(60歳代・男性)

南極の自然環境と生き物
生徒(中学生)にも聞かせてあげたいと思いました。(40歳代・女性)

レクチャーコンサート
生の音楽を聴くということは、生きているという感情が湧いて素晴らしかった。(60歳代・女性)

みんなで楽しくはじめての陶芸
障がい者とのコラボ企画をもっと広げたらよいと思います。(60歳代・女性)

傾聴入門
自分自身のためにとっても良かったです。もっと勉強してボランティアとして出来たらと思います。(60歳代・女性)

市民企画講座ができるまで

~産みの苦しみ、育ちのよろこび~



講座が終わったら

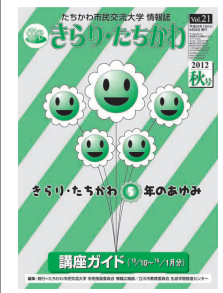
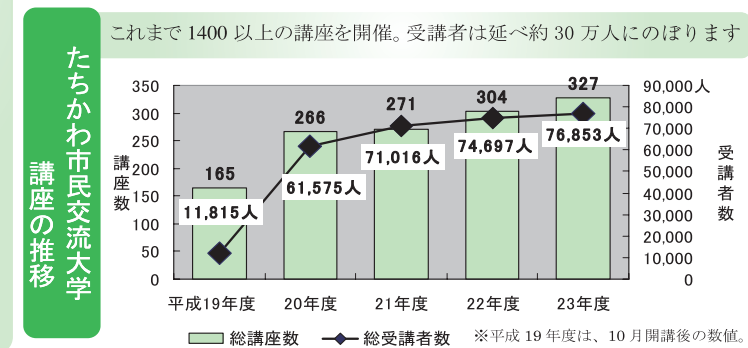
●受講者間の交流を進め、サークル化など講座をきっかけとした輪が広がるように支援します。



イラスト:浅見照美さん (生涯学習市民リーダー)

- 1 講座の企画**
市民のニーズや地域の課題を探します。発想から実施まで数か月かけて準備します。
- 2 内容の検討**
日時? 保育は? シリーズ化は? …より多くの方に受講いただくにはどうすればよいか、意見交換を重ねます。
- 3 講師と相談・交渉、広報**
内容や詳細を打ち合わせ、講座開催に向けて準備を進めます。「広報たちかわ」やチラシなどで受講者を募集します。
- 4 講座開催**
必要な資料の用意、会場の設営、受付など、様々な配慮をして講座に臨みます。

●受講者アンケートを整理し、事業報告書を作成するなど講座のまとめをして次につなげます。



講座情報満載! きらり・たちかわ
季刊で発行しています。あなたの学習活動にお役立てください。最新号は第21号です。

たちかわ市民交流大学

○市民交流大学のねらい

「生涯学習からはじまるまちづくり」をテーマに、市民ニーズや市民感覚、地域課題などに即した「市民力で創る生涯学習」を推進していくことを大きなねらいとしています。

○市民交流大学のしくみ

市民と行政の協働と、市内の学習施設や行政各部署のネットワークを基盤に、市民の学びを提供し、支えていく、本市独自の生涯学習機構、しくみです。

市民交流大学の講座は、市民企画講座、団体企画型講座、行政企画講座の3つの講座で構成されています。

その取り組みを調整し、市民の学びをサポートしていくためのしくみは右の図のとおりです。

※たちかわ市民交流大学は、校舎やキャンパスを持った学校教育法に基づく、いわゆる「大学」ではありません。

企画運営委員会

市民交流大学全体の統括、講座事業等の総合調整を担当

市民推進委員会

市民で構成する、市民交流大学のための市民参画組織

市民企画講座

市民感覚・市民ニーズの講座を市民力で企画運営

サークル・団体

市内活動サークルや団体

団体企画型講座

日々の活動からの企画を公募などで提案・実施

庁内調整委員会

全庁的・横断的な企画調整や連携調整を担当

行政企画講座

行政各部署が必要課題を実施

評価委員会

市民交流大学事業の実施状況やあり方などについての評価を担当

教養文化都市・立川のシンボルに

たちかわ市民交流大学が5周年を迎えたとのこと、おめでたく、また大変うれしく思います。私は講座の最初からのおつき合いです、市民の皆さんのレベルの高さと熱心さにいつも驚きながら、講義を進めてきました。またボランティアの皆さんの熱意にも感心するばかりです。

東京学芸大学教授
小泉武栄さん



近年、世の中が少しおかしくなってきて、金が第一、何か儲けがなければ価値がない、といった風潮ですが、ゆつたりと教養にあふれる生活をするこそ、本物の豊かさだと思います。市民交流大学が教養文化都市・立川のシンボルとなり、今後ますます発展することを切に希望する次第です。

長年に渡って魅力的な講座を展開され、ファンも多い講師の方々から、市民交流大学へのメッセージをいただきました。

応援のこゝろ

5年間の活動と成果を称えて

発足5周年を心より喜び申し上げます。

私は、率直に言ってこの交流大学発足当初、市民の手だけで長続きするかなあと思っていました、そんな杞憂をよそに5年間、内容も豊かに見事な運営をされている関係者の皆様の努力に深い敬意を表したいと思います。

立川民俗の会
豊泉喜一さん



特に情報誌「きらり・たちかわ」は、交流大学の活動内容を広く市民の皆さんにお知らせし、コミュニケーションを進めるために大きな役割を担っていると信じています。

今後もこの5年間の成果を基に、より一層の充実した活動を期待しております。

音楽がつなぐ人々の心

「クラシック音楽入門講座」では国立音楽大学の複数の教員が皆様とご一緒に学んでまいりました。毎回感服しますのは、まず、市民の代表者の意見を市のご担当職員がよくサポートして企画を推進していただける、その連携のありようです。そして、何より心動かされるのは講座の温かい雰囲気です。それは音楽大学とは異なるものです。人生の経験を積んでこられた方々とご一緒しながら、音楽が私たちの心を大きく膨らませてくれることを、私たち講師はあらためて確信させられます。

国立音楽大学教授
藤本一子さん



今後とも市民交流大学を通して、皆様と音楽の魅力を学ぶことができますよう願っています。

市民力で創る生涯学習を担っていきます

市民交流大学の発展を実感しながら5周年を迎えることができることを、交流大学を担う市民推進委員会を代表して心から喜んでおります。同時に、これまで市民推進委員会の活動に対してご支援、ご協力を頂いた関係諸団体の皆様と市民講座、講演会に足を運んで頂いた沢山の市民の皆様にご心から感謝いたします。

市民推進委員は20数名と少数ながら、これまで20余の市民講座をお届けして、受講者の皆様から満足と励ましの言葉を多く頂戴してきました。行政と共に創る講座情報誌「きらり・たちかわ」も読者も更なるご支援をお願いいたします。

市民推進委員会会長 高橋 貞



5周年特集号はいかがでしたか。これからも講座だけでなく、企画・運営など様々な場面での参加をお願いいたします。★11月17日の5周年イベントもお忘れなく!



きらりん イラスト：内野和歌菜さん

24年	22年	21年	20年	19年	主な出来事(開講年からこれまで)
11月	4月	3月	10月	10月	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習課と公民館を再編して「生涯学習推進センター」を設置 ○たちかわ市民交流大学市民推進委員会が活動組織づくりや市民企画講座の企画立案を開始 ○たちかわ市民交流大学庁内調整委員会が活動 ○たちかわ市民交流大学企画運営委員会が活動 ○開講記念号「きらり・たちかわ」、情報誌「きらり・たちかわ」創刊号発行 ○開講記念フォーラム「きらり・たちかわ」とも集い、学び、楽しむ」を開催 ○たちかわ市民交流大学開講 ○公民館を学習館に発展的に転用 ○たちかわ市民交流大学市民推進委員会と立川市においてパートナーシップ協定を締結 ○団体企画型講座(指定型)の市民講師フェア開始 ○たちかわ市民交流大学評価委員会を設置 ○市民企画講座に一部有料制を導入 ○団体企画型講座(公募型)を開始 ○生涯学習講座情報システム運用開始 ○開講1周年の集い「市民の学び、この1年、そしてこれから」を開催 ○たちかわ市民交流大学評価委員会、平成19年度事業に係る評価意見書を市に提出 ○たちかわ市民交流大学2か年事業方針(平成20・21年度)策定 ○たちかわ市民交流大学評価委員会、平成20年度事業に係る評価意見書を市に提出 ○24かかわ市民交流大学3か年事業方針(平成22・24年度)策定 ○団体企画型講座(公募型)において一部有料制、事業補助制を導入 ○市民企画講座で「たちかわ☆きらりカード」の配布を開始 ○情報誌「きらり・たちかわ」20号達成 ○開講5周年事業「ここから始めよう!HelloGo!」市民力で創る生涯学習」を開催
6月	4月	10月	7月	7月	
4月	3月	12月	5月	5月	
	4月		4月	4月	
			3月	3月	
			2月	2月	
			10月	10月	
				9月	
				7月	
				5月	
				4月	